

2020 年度第 7 回理事会 議事録

開催日時:令和 2 年 11 月 24 日(火) 16:00~17:05

開催場所:静岡商工会議所 403 会議室

出席者:(理事)久保田光二(議長)、稲葉豊穂、漆畑晃司、岸本道明、北川幹根、
小林裕敏、齊藤弘幸、白崎利哉、山本和正、渡邊治彦

オブザーバー:鈴木純(静岡市産業政策課係長)、前田憲吾(同課主事)、新庄大輔
(静岡市 ICT 推進課副主幹)

事務局:桜井俊秀(以上、会議出席者 14 名)

委任状:石井潔、村松克己、森永春二

欠 席:(監事)上田和博、吉兼正哲、小谷勇
(相談役)鈴木佐太郎

(以上、敬称略)

1. 開会

久保田副理事長が議長に就任し、挨拶の後に議事に入った。

2. 議 事

(1) 報告事項

① 新型コロナウイルス感染症への対応について(静岡商工会議所第13報)
表題について、稲葉理事から提供いただいた参考資料の説明があった。

② 各部会事業経過報告

資料①により事務局から説明があった。

その後、特にテレワークセミナーの結果について協議した。

理事各氏から、「画像を OFF にすることでかなり改善される」「回線帯域を絞ることができるツールもある」「デバイスによっても差が出る」「ミュートをしないとハウリングが出るのでミュートを求める」「画像がないと相手の様子が見えず不安を感じるので画像は切らない」などの紹介があった。

北川理事から、「NTT 公式ビジネスチャット“elgana”」の紹介があった。

他、下記の意見があった

・テレワークセミナー(人材開拓=12月10日)の案内の再送をするよう依頼があった(メールを受信した側に読み飛ばされないようなタイトル付に工夫が必要ではないかの意見)

・ウェビナーの良し悪し(気軽に参加できる反面、軽くとらえられパスされる恐れもある)があるので、参加を増やすための工夫が必要

・ウェビナーについては、「招待」に限らず関係者全員に案内を出し参加を促進することも可能なので、その機能を多用したらよいのではないか

(2) 協議事項

① 次年度事業について

・次年度事業全般について

資料②により、事務局から説明があった。第5回理事会においても説明済みの内容も、その後の追加、改訂部分について特に説明があった。

議長から、事業計画案をお読みいただき、今後文言に対するご意見等頂きたい旨の依頼があった。

「CIVIC TECH 静岡」については、先進市ではかなり進んでおり、静岡市でもローコード開発で誰でもできることを啓蒙し、広めていくことが肝要。

・「2025 年の壁問題と DX」問題提起(案)

資料③により、事務局から主旨説明の後に意見交換を行った。

「2025 年問題」を知らない層もあるので、SIIA としてこのことについて啓蒙していくことは必要ではないか等の意見により、引き続き検討し、適任の講師の選定などを進めて行くことにした。

② 次年度体制について(理事・部会他)

・理事増員および部会構成の検討

資料④を事務局が説明し、次年度理事改選期にあたるが、特に事情のない場合を除き皆さんに留任頂き、異動などあれば早めにお知らせいただきたいとの依頼があった。また、各部会メンバーについても、増員は歓迎するが、各社の事情で異動などあれば、これも早めに追加の連絡を頂くよう依頼があった。

更に、久保田副理事長から、「(株)静岡情報処理センターの鈴木社長が候補として挙げられ、現在森永副理事長に折衝をいただいている」との報告があった。また、理事数には制限は設けられていないので、更に推挙を頂きたい旨、久保田副理事長から依頼の言葉があった。

3. 連絡事項閉会

次回理事会:12月15日(火) 16:00~17:00

* 状況を見て、静岡商工会議所 401 号室 または 遠隔会議で開催

4. 閉会